



地域とともに

未来へ II



兵庫県立浜坂高等学校長 小山 朋子

★ 第74回 浜坂高校体育祭 ★

6月1日(水)、爽やかな晴天の下、第74回体育祭を実施しました。現在、コロナの感染状況に落ち着きが見られることから、今年は保護者の皆様にも来場いただき、また、自粛していた吹奏楽部の演奏も復活させました。生演奏の軽快なマーチによる生徒たちの入場行進や、クラスの絆と団結力を発揮して熱闘を繰り広げる生徒たちの姿に、保護者の皆さまから激励の声援と拍手が送られました。また、時に生徒たちのコミカルな姿に会場全体が笑い声と笑顔に包まれ、和やかで温かい雰囲気の中、無事に大会を終えることができました。ご多用の中、お越しいただいた保護者の皆様、また一日中お騒がせいたしました地域の皆様のご協力に心よりお礼申し上げます。

学校の小規模化により、このような大きな行事に生徒たちの力は欠かせず、生徒会を中心に企画、準備段階から運営まで大きく関わっています。生徒たちは競技に係の仕事に…と息つく間もなく走り回っていましたが、行事をスムーズにまた盛り上げようと、自分の役割を精一杯、しかも楽しんで果たしていました。また、自身の勝ち負けだけにこだわらず、仲間や他チームに温かい声援やねぎらいの拍手を送っていました。一生懸命で、明るく、優しい浜高生の良さそと彼らの成長の一端を感じていただけたのではないのでしょうか。

感染症と熱中症予防に留意したコンパクトなプログラムでしたが、コロナ前に少し近づくことができました。浜高生の自主性と良さを伸ばし、成長につながる教育活動を今後もどんどん進めていけるよう、コロナの一刻も早い終息を願ってやみません。

(撮影:写真部)



♪ 第25回 ハートフルコンサート ♪

5月29日(日)、本校吹奏楽部定期演奏会“ハートフルコンサート”を夢ホールで開催しました。吹奏楽部はコロナ禍により活動の自粛、縮小を余儀なくされましたが、挫けず工夫を凝らして活動を継続し、3年ぶりに夢舞台が実現しました。部員数も少なく、感染症対策のため短時間ではありましたが、部員一人ひとりが奏でる「音」と「調和」を何より大切にする浜高生だから創り出せるハーモニーをお届けいたしました。お越しいただいた保護者、PTA 役員、OB の皆様、そして地域の皆様、温かい拍手やお手紙をありがとうございました。皆様の“ハートフル”な応援を支えに、もっと“ハートフル”な活動を行なっていきます。



浜坂高等学校は、創立以来70年以上、地域の学校として皆様に愛され、地域を支える人材を多く輩出してまいりました。近年、人口減少や教育環境の変化等により、小規模校となってまいりましたが、新温泉町唯一の県立高等学校として、地域の未来を担う人材を育てるという使命をより強く感じます。そのために、昨年度より従前の教育活動を見直し、新温泉町との連携をさらに強めて、新たな取組や活動にチャレンジしています。地域に根ざし、より愛される学校として、生徒と新温泉町の「未来」を地域の皆様とともに考え、創ってまいります。浜高生に、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。(“浜高の今”をご一読いただけたら幸いです。)